

地域座談会（中央公民館会場） 意見交換記録

と き 平成30年5月8日（火曜日）
午後7時30分から午後8時50分
ところ 中央公民館
参加者 10人

| 番号 | 項目 | 町民等からの意見等要旨 | 町からの発言要旨 | 対応（担当課） |
|----|----------------------|--|--|-----------------|
| 1 | 高齢者のタクシーチケットについて | <p>●認知症の方へ、タクシーチケットをどのような方法で交付しているのか。</p> <p>●認知症の方の場合、交付時に誰に説明をしているのか。</p> | <p>●役場窓口で交付申請をしていただき、窓口でタクシーチケットを交付しています。職員が自宅を訪問し交付することはありませんが、チケット利用者のご家族や代理の方が申請をされ、利用者へお渡しされることはあります。</p> <p>●認知症の方の場合、ご本人だけでなくご家族などへも説明を行っています。今後も、十分に配慮し交付したいと思います。</p> | ●発言のとおりです。（福祉課） |
| 2 | 助け合い活動「よっしゃやらあ会」について | <p>●「よっしゃやらあ会」の活動を進めるため、自治会長や福祉推進員も会に参加していただくことができないか。会だけでは、地域の困りごとなどが分からず、活動に繋げることが難しい。</p> <p>●助け合い活動の会員、健康サポーターと組織をわけず、1つの組</p> | <p>●これまでの全国の実例から、自治会長等に一律にご参加いただいても、活動が長続きしないことが多かったようです。出来ることから、また、熱意を持った方々が活動に取り組むほうが結果的には活動が長続きするようです。出来るところから、出来る形を構築し、各自治会へ広げていただきたいと思います。また、活動事例は、自治会長会で周知を行い、この活動を広げていきたいと考えています。</p> <p>●そのような形で進める自治会もあってもよいと思います。出来るところから、出来る方</p> | ●発言のとおりです。（福祉課） |

| 番号 | 項目 | 町民等からの意見等要旨 | 町からの発言要旨 | 対応（担当課） |
|----|---------------|---|--|--|
| | | <p>織として活動してみてもどうか。 参加される方は、どちらの組織にも参加している。</p> | <p>法で進めていただきたいです。</p> | |
| 3 | 北条地区の振興について | <p>●資料では予算額が15万円となっている。この予算で振興事業を実施するのか。</p> <p>●イベントを実施する際、旧北条庁舎1階をお借りすることができるか。</p> | <p>●予算額15万円は、「交流の場」の備品等を購入するための予算です。振興事業については、事業計画を作成し、基本的に「地域の自立活性化交付金」を活用したいと考えています。ただし、振興事業の話し合いの結果によっては、町予算の措置も検討します。</p> <p>●（町長）旧北条庁舎1階は、災害時の拠点施設として考えています。また、一部は、生涯学習課の文化財置き場にする予定ですが、空いたスペースがあれば活用していただけるよう検討したいと思います。</p> | <p>●発言のとおりです。（北条支所）</p> <p>●今年11月3日開催予定のイベントでは活用できます。（北条支所）</p> |
| 4 | 青山剛昌ふるさと館について | <p>●ふるさと館の歳出入について教えてほしい。</p> | <p>●ふるさと館は、特別会計で事業を実施しています。29年度の予算額は1億円を超えるくらいです。有料入場者数は約11万5、6千人でした。ふるさと館の収入は、基本的にふるさと館の運営費に充てていますが、一部の町一般会計へ繰り入れを行っています。理由は、ふるさと館を修繕した時の費用を一般会計から繰り入れたため、その金額を返済しているためです。</p> | <p>●平成29年度の有料入館者数は、118,654人です。平成29年度のふるさと館の予算額は、合計101,952千円で、その内入場料収入が63,050千円、ふるさと館を改修する際、一般会計から1億円借入を行なった一般会計への返還金に18,000千円を計上しています。ふるさと館の運営は主に入場料収入で賄っていますが、一般会計より正規職員の人件費の一部と展示改修費の一部に活用するため繰り入れを行なっています。なお、一般会計からの繰入金のうち展示改修費の財源はふるさと納税</p> |

| 番号 | 項目 | 町民等からの意見等要旨 | 町からの発言要旨 | 対応（担当課） |
|----|------------|---|--|--|
| | | | <p>（町長）ふるさと館を改修する際、一般会計から1億円繰り入れたため、毎年、一般会計へ返済をしています。返済額は、当初450万円でしたが、最近の入場者が増え収入も多くなったため、返済額も1千万円程度となっています。</p> | <p>を活用させていただいています。（観光交流課）</p> |
| 5 | 農業の後継者について | <p>●農業は人手不足で後継者も少なくなっている。町では、どのような対策を行っているのか。</p> | <p>●農業経営サポート事業を立ち上げ、営農就農相談員を配置し、サポート体制を整えています。農業版ハローワークとして、農業人材紹介センターを運営し、職業のマッチングだけでなく、農地、農機具、資金調達の方法等の相談も受け付け、農業就農に向けた施策を行っています。また、JAとの連携、障がい者雇用などに向けた取り組みを進めるため、関係団体と連携を深めています。</p> <p>●北栄町の農業収益は高いため、安心して就農ができるということを前面にPRしながら、就農に向けた取り組みを進めたいと思っています。</p> | <p>●らっきょうの根切り作業については、3月21日にJA北栄営農センターで1回目の協議を行い、実験的に福祉作業所へ作業委託する調整を行いました。また例年通り、農家2軒による共同根切り作業所が開設されています。</p> <p>また、JA鳥取中央本所内に農作業人材紹介センターが開設され、第1回目の連携協議を5月に開催しました。今後、県版ハローワークとも連携するため協議を持ちかける予定です。（産業振興課）</p> <p>●農業PRに向けては、東京・大阪で開催の移住相談会（移住定住機構主催）に参加し、具体的な移住と特色ある就農メニューを示して、移住者を呼び込みます。（産業振興課）</p> |
| 6 | 北条道の駅について | | <p>（町長）オートキャンプ場は、現在よりも充実した施設になるよう活用し、国道の南側は、</p> | |

| 番号 | 項目 | 町民等からの意見等要旨 | 町からの発言要旨 | 対応（担当課） |
|----|----|---------------------------------|---|---|
| | | <p>●国道南側の臭い対策はどのように考えているのか。</p> | <p>再整備し、雨が降っても人が集まり、併せて食も提供できる施設を考えています。</p> <p>●現在、香水の仕組みを活用した実証実験を行っています。結果が出た際は、皆さんにお示しできると思います。</p> | <p>●町内の畜産農家3軒（豚、酪農、肥育）の協力を得て実証を行っています。（産業振興課）</p> |